



TAISHI PAPER

県政報告 タイシペーパー



vol.2
<https://www.taishik.jp>



新潟県議会議員

こやま たいし

小山大志

「タイシペーパー」は、小山大志の県政報告を、地域の皆さまへより分かりやすく、より身近に感じていただくために、議会質問を中心に定期的にお知らせしている県政報告紙です。



「新型コロナウイルス」に関して、不安を感じている住民の皆さまや、企業への聞き取りをする中で、**重要な情報が正確に届いていない危機感**を抱きました。最終的には、生活に行き詰まって苦しむ方が多く出るのではと恐れています。聞き取りで多かった要望や苦情などの相談を中心に、「いのち」と「権利」を守るため、私自身様々な機関と連携し行動しています。

新型コロナウイルスによる影響から、全ての人の「いのち」と「権利」を守るため、奔走中！



県立津南中等教育学校で オンライン授業の実施！

県立学校の休校に合わせて、津南町長、教育長、校長との打ち合わせからマスコミ等への発信を調整。県立学校で初めて、4月16日にオンライン授業がスタートしました。

医師会が緊急事態宣言！ 情報発信を医師会と連携

新型コロナに感染した患者が出た場合、十日町市・津南町はあっという間に医療崩壊を招くとの記者会見。4月8日の会見映像を各種SNSで発信し広く注意喚起をしています。



商工団体・事業者への調査から 現場の声を形にしていきます！

商工団体・事業者の皆さまより、影響の聞き取りを行うと同時に、必要な情報を提供しています。また経営支援に関する情報を分かりやすくチラシにまとめ、商工団体や事業者へ配布することで、情報格差をなくすことに努めています。



2月定例会にて、 県立病院のあり方などを中心に一般質問をしました。

持ち時間30分のなかで、**22の質問**をし、県の具体的な動きに繋げることができました。
質問内容と新潟県の答弁の**一部を要約**して掲載します。

医療



国が再編統合の対象とした、県立松代病院についてですが、地域住民が大きな不安を募らせており、十日町市長、市議会議長、松代・松之山地域の振興会が、県に対して、要望を行いました。その対応方針を伺うとともに、当地域における医療をどうしていくのかを含め、県による丁寧な説明が必要と考えますが知事の所見を伺います。

地域において将来にわたって持続的に医療機能を確保していくためには、住民をはじめ関係者の理解と協力を得ることが重要であると考えています。

人口減少による患者減少や、医師の不足・偏在の進行など厳しい医療環境において、県立病院を含めた医療機関相互の機能分化と連携や、市町村等との役割分担による医療提供体制を構築することで、地域の皆様が安心できる医療を届けたいです。今後とも、十日町市等と意見交換を重ねるなど、関係者の理解と協力が得られるよう、丁寧に取り組んでまいりたいと考えています。

新潟県

医療



中条第二病院の閉院による地域の意見を受け、十日町・津南地域の精神医療をどのように確保していくつもりか。

十日町市長及び津南町長の要望や「精神医療提供体制のあり方検討会」での議論などを踏まえ、在宅においても必要な精神科医療が受けられるよう、地元自治体とともに、医療機関を始めとした関係機関と連携して、「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を進めてまいります。

新潟県

少雪対応



この度の少雪は、中山間地農業における田植え作業への影響が懸念されますが、水源が少ない地域への対応について伺います。

先般「少雪に伴う営農対策等情報連絡会議」を開催し、ため池の早期貯水開始や漏水箇所の点検・補修などの事前対応及び節水対応など、地域の実情に応じた対応策を検討し、農家へ周知を図ることとしました。

今後とも、地域の状況を注視しながら、情報提供と必要な対策を講じてまいりたいと考えています。

新潟県

少雪対応



十日町市では、除雪待機料制度を改正し「除雪基本料前払い制度」として、過去10年間の除雪費の平均70%の金額を返納なしで12月に前払いする制度にしました。県においても、この十日町市の制度を一部参考にしながら現行の基本待機料制度の拡充を検討してはどうか。

県では、安定的な除雪体制を確保できるよう、基本待機料制度を実施してきたが、今冬は平成以降で最も少雪となっていることから、12月末と2月末の2回、前倒し支払いを行うこととしたところです。今後とも安定的な除雪体制確保のため、他の自治体の制度なども参考にしながら、制度の改善を検討してまいります。

新潟県

少雪対応



今冬の記録的な少雪に対し、売上や受注が減っている企業を対象に、限度額3,000万円の少雪対策特別融資の利用状況を伺います。

融資実績は2月20日現在で27件、2億9,400万円です。建設業13件1億5,050万円と最も多く、その他旅館業や小売業などで利用されております。

新潟県

全文はホームページをご覧ください。

<https://www.taishik.jp>



台風19号の災害復旧に対し 新潟県と津南町による独自の支援を実施いたしました。

国の災害救助法では、十日町市、津南町は適用外になりましたが、人的・建物被害のあった津南町においては、新潟県防災局、農林水産部と幾度となく協議をして、「国・新潟県・津南町」が連携した、独自の支援を被災された方へ繋げることができました。



- ✓ 床上浸水以上の被災世帯に対して支援できました！
- ✓ 被害による農機具損傷に対し、修繕費を支援できました！

支援事業の内容

1. 被災者生活再建支援事業(新潟県2/3、津南町1/3の負担)

全壊400万円、大規模半壊300万円、半壊50万円、
床上浸水30万円を支援(国の制度と同様の金額)

2. 強い農業・担い手づくり総合支援交付金(津南町事業)

被災した農機具等に、合計75%の補助(最大)を実施できました。

新潟県『初』のオンライン『新潟県議会こども教室』実施！ 講師として、こどもたちと議会・知事を繋げました。



新型コロナウイルスの影響により3月2日から始まった小学校休校を受け、「休校中のこどもたちに学びの場を」と、地域の方を講師に迎えた無料オンライン授業が十日町市の民間団体により開始。

この団体の母体は、定期的に地域の教育について議論する会を開催していたグループで、私も参加しておりました。

私は講師として「社会科見学～新潟県議会こども教室～」と題し、新潟県庁と新潟県議会をオンラインで案内。また知事室では花角知事とこどもたちの意見交換の場も設けました。県職員の皆様ともオンライン授業や地域の方々とこどもたちを繋ぐ、地域教育の新たな可能性を共有できました。今後とも越後妻有だからできる教育について地域の皆様と意見交換し、公教育と民間教育の連携へと繋げてまいります。

LIVE!



困ったことがありましたら、
いつでもご連絡を！

議員として1年。さらに全力で走ります！

多くの皆様から、お支えをいただき、1年があっという間に経ちました。大きな志をもってスタートした直後に、新潟県の財政において、赤字決算が続いており、このままでは基金が枯渇してしまう状況です。まずは、現状の課題に向き合い、改善へとつなげてきました。そして、この度の新型コロナウイルスはじめ災害等、予測できない事案が発生する一年間でしたが、これまでと変わることなく、全ての皆様が笑顔で暮らすことのできる幸せな社会を目指して尽力いたします。



新型コロナウイルスに関して、地元の商工団体への相談も増えていきます。マンパワーにも限界がありますので、まずは困っていることを下記のにいがた産業創造機構の相談窓口相談して、何をしたら良いか明確にすることから始めてみましょう。

従業員を守ったうえで一時休業したいが、休業中の従業員の給料が支払えない…。

厚生労働省

雇用調整助成金があります。

1日最大 8,330 円の補償！



事業主が労働者を休業させた場合に、休業手当が会社に支払われます。こちらは正社員、派遣社員、契約社員、パートやアルバイト、入社6ヶ月に満たない新入社員の方も対象です。

中小企業、個人事業主、NPO法人、社会福祉法人、農業法人も、助けてほしい！

経済産業省

持続化給付金が始まります。

補正予算の成立後なので、4月末～5月上旬になると思われます。



前年同月比で50%以上減少している企業に最大200万円、フリーランスを含む個人事業主に最大100万円を給付する持続化給付金を準備中です。

【給付額の計算式】 前年の総売上－（前年同月比の50%月の売上×12ヶ月）

上記の制度含めて、経営のあらゆる悩み、まずはどこに問い合わせたらいい？

あらゆる悩みに、**公益財団法人にいがた産業創造機構**がワンストップでお答えし、緊急事態の経営を支えます！

経営相談窓口 まずは、お電話ください！

TEL : 025-246-0058

事務局：公益財団法人にいがた産業創造機構 (NICO) 内

所在地：新潟県中央区万代島 5 番 1 号万代島ビル 10 階 開設時間：午前 9 時～午後 5 時 30 分まで



公益財団法人にいがた産業創造機構 (NICO) は「新潟県」による出資法人となります。

こちらでも不安に感じる方は、新潟県議会議員 小山大志 事務所「025-755-5325」まで。

小山大志事務所

〒948-0061 十日町市昭和町3丁目22-1-1A

TEL (025)755-5325 E-mail : info@taishik.jp

FAX(025)755-5326

新潟県議会議員 小山大志

facebookページで最新情報更新中！



お気づきの点、ご要望などお気軽にお聞かせください！



「今を生きる人が、その人らしい生き方を全うできる社会へ」をモットーに2019年より県議会議員として活動。